

クリーン四国

四国森林管理局



高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@rina.maff.go.jp

No.1108 2012年7月号

ふれあい親子体験ツアー 『森と水とエネルギー』開催



四国森林管理局と四国電力高知支店の共催で、「ふれあい親子体験ツアー」を高知県いの町脇の山の四国電力本川発電所で実施しました。（詳細は2頁）



森林教室



森と水力発電システムについて学ぶ
(高知県いの町本川発電所)



子どもたちによるアメゴの放流



森林教室で木材の不思議を学ぶ

六月九日、四国森林管理局と四国電力高知支店の共催で、「ふれあい親子体験ツアーア」を高知県いの町脇の山の四国電力本川発電所で実施しました。

ふれあい親子体験ツアー

『森と水とエネルギー』開催

〈指導普及課〉



「ダムと森林のコロコロゲーム」作成中

し、一八組、三六名の親子
が参加しました。

開会式では、局の指導普

料としたコロコロゲームを

用水などに利用され、私達の暮らしに様々な恩恵を与えてくれています。今日は、

卷之二

ください。」と挨拶した後、地下発電所の勉強をして、地下水発電施設を見学しました。

閉会式では、四国電力の廣瀬課長の、「水は、循環エネルギーです。上手に利用しましょう。」との挨拶の後、帰路につきました。

その保護者を対象に「森と水とエネルギー」をテーマに、森林の役割や水とエネルギーとの関係について理解してもらうことを目的に行っているもので、今回で一〇回目となります。

参加者を公募により募集

この見学では、ボンブ
車など普段見ることの出来
ない発電所内の施設を前に
親子で写真を撮る姿が見ら
れました。昼食の後は、同
会場内で、森林教室を行い、
森林と水との関係について
勉強した後、木工教室では、
木の枝の木片や竹などを材

参加者からは、「日頃体験できないアメゴの放流、水力発電所の見学、木工教室など本当に有意義な一日でした。」といった感想がよせられるなど、こども達にとつても思い出に残るツアーになつたものと思います。



日下理事会長と眞鍋事務所長

「特定非営利活動法人」

林野庁長官感謝状の贈呈される

～国民の森林づくり推進功労者～

（總務課・香川森林管理事務所）

七月四日、国民の森林づくり推進功労者として、「特定非営利活動法人どんぐりネットワーク」（理事長・日下聰徳）への林野会長感謝状の贈呈が香川県高松市西植田町のドングリランドビジターセンター

香川事務所長より行されました。「どんぐり銀」は、ドングルをあう暮らしを発見し、それによって森林と人が共生する文化と社会を創つて行くことです。

また、平成六年の異常渴
リをお金に見立
て、本格的な預
金通帳も発行し、
そのドングリの
預金残高に応じ
てヤマザクラや
水がきつかけで、香川用水
の水源である、早明浦ダム
上流の高知県大川村の村有
林に「交流の森」が作られ
ました。この森は、大川村
が森林を無償で提供し、ど
うなぐり等苗木

また、「四国森づくりに関する共同宣言」（平成一六年一月に四国4県知事と四国森林管理局長）の趣旨に沿って、四国4県のボランティアで結成され

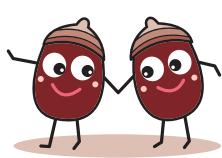
成一一年三月に「特定非営利活動法人どんぐりネットワーク」として現在も香川県及び高知県で活動している。

委員会の中核を務めるなどとしており、このような活動が認められ今回の受賞となりました。

を払い戻すことを行うもので、このNPO法人は「どんぐり銀行」の運営スタッフとして誕生しました。

んぐりスタッフは、経費とマンパワーで、上流と下流域の住民が交流し協働で水源林を育てています。

た「四国の森づくりネットワーク」の中心的団体となっています。





高校生を対象に

四国森林管理局を紹介

總務課・指導普及課

六月二十九日に高知農業高等学校において、森林総

に入庁案内、森林環境教育についての講義を行いまし
た。

この取組みは、森林環境

四国森林管理局の事業概要等説明

林業の動向、四国森林管理
局の事業概要等について生
徒たちはメモを取るなど熱
心に受講していました。

このほかの今後のカリ
キュラムとしては、秋を目
途に一年生や三年生を対象
とした現地実習等を実施す
ることとしています。

教育の一環として、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうとともに、卒業後の進路等を考える上での参考となるよう平成十九年度から実施しているものです。

に亘り培われた豊富な見識と経験を今後とも活用していくことが必要であり、それぞれの職場において、開かれた「国民の森林」に向け、また、民有林も含めた四国全体の森林・林業の活性化に向け、精一杯御尽力願いたい。』との式辞があり、受賞者一人一人に表彰状が手渡されました。

局森林整備課の大竹さんから、「適切で効率的な事業運営の確保を図る中で、自分自身に何ができるのかを聞いただし、国民や地域の皆様の信頼を得て「国民のための国有林」の定着に向けて、更に努力を重ねて参りたいと考えております。」と答辭がありました。

○一級	精勤章	(三八名)
局長	事新木	雅之
總務部	事川村	佐知
計画部	技柳園	和男
技	技古味	敏光
事	技宮口	
那須	池上	
石井	永二	
博治	重光	
一昭		

安芸署	高知中部署	嶺北署	四十署
技 基 事 基 基 技 技 基 技 技 技 技	基 事 基 基 和 田 荒 井 長 崎 雄 彦 小 野 川 隆 彦 中 川 康 浩 中 平 康 浩 中 平 康 浩 今 村 英 治 吉 良 康	志 賀 近 藤 栗 田 美 和 子 村 田 道 彦 訓 恒 薫	照 幸 豊

職員定期表彰

（総務課）